

信条
 本会は、同窓生相互の連絡を密にして親睦を深め、社会学部及び法政大学の発展のために活動することを目的とする。
 (会則第3条)

法政大学社会学部同窓会報

法政大学社会学部同窓会
 発行人 中正美 (同窓会会長)
 編集人 吉川新吾 (会報委員長)
 〒194-0298 東京都町田市相原町4342
 法政大学4号館社会学部A棟11階
 TEL・FAX 042-783-2421
<http://www.hoseisoc-dousokai.jp/>
 郵便振替口座 02 東京 00140-1-63762

Vol.63



選手たちへ新米コシヒカリの差し入れ。写真左から西沢康平(駅伝主務・経済学部4年)、高橋一颯(選手・社会学部3年)、松永倫(選手・経済学部4年)、中会長(10月16日)

今年の箱根駅伝は100回目 法政大学最高順位は 3位(昭和6年・18年)

歴史を振り返ると、箱根駅伝の第1回大会は、1920年(大正9年)2月に開催され、参加校は東京高等師範・明治大学・早稲田大学・慶應義塾大学の4校でした。法政大学が参加したのは第2回大会からで、昨年の第99回大会までの出場回数は83回となり、中央

歴史を振り返ると、箱根駅伝の第1回大会は、1920年(大正9年)2月に開催され、参加校は東京高等師範・明治大学・早稲田大学・慶應義塾大学の4校でした。法政大学が参加したのは第2回大会からで、昨年の第99回大会までの出場回数は83回となり、中央

年初の恒例行事、箱根駅伝(東京箱根間往復大学駅伝競走)は今年100回目。その歴史を調べてみると、戦争が激化した43年(昭和18年)にも実施されました。その年の秋には学徒出陣壮行会が明治神宮外苑競技場で行われました。選手や応援の学生たちはどのような気持ちで参加したのでしょうか。さて、社会学部同窓会は今年も法政のオレンジの襷を応援します。10月16日に中会長が恒例の新米差し入れで選手を激励、1月3日には品川駅前にて同窓会旗を振り声援を送ります。(高橋敏)

東学徒鍛錬継走大会」と銘打ったからでした。靖国神社で参拝後に大鳥居前を出発、復路の第9区で1位の法政は、10区で日大・慶應に抜かれ総合第3位となりました。

OB徳本監督の 駿大と対決

学生選手で記憶に残るのは、2000年(平成13年)76回大会で1区を走り、2位を1分以上離す独走を見せた、当時社会学部2年現駿河台大学監督の徳本一

善選手です。この時、徳本選手の襷を第2区で受け取ったのは、主将でエースの社会学部4年、現法政大学監督の坪田智夫選手でした。2人はこの時の1区・2区の区間記録を獲得しています。結局この大会では、総合4位となりましたが、徳本選手を中心に、優勝も間近なオレンジ・エキスプレス疾風と呼ばれました。その後、徳本選手が主将となり、今年こそはと臨んだ202年(平成15年)大会、なんと徳本選手が2区で肉離れを起こし棄権となったテレビの映像は、駅伝ファンならずとも記憶に残りま

は、箱根駅伝の歴史の因縁と言えます。現在、法政は16年(平成28年)92回大会から連続出場を果たしています。ここ数年、沿道声援も制限されてきましたが、今年の大会ではオレンジの襷を声高らかに応援したいものです。戦前・戦中・戦後、大正・昭和・平成・令和、脈々と受け継がれてきたオレンジの襷が、いつか真っ先にゴールテープを切ることを願い、社会学部同窓会は応援し続けます。(第3面に坪田智夫陸上部駅伝監督からのメッセージを掲載)

メキシコ留学の衝撃
 同窓会報にインタビュー掲載後のメキシコ留学はいかがでしたか。メキシコ留学は、NPO法人POSSE(ポッセ)の活動に参加する直接的なきっかけになりました。同世代の人たちがあたりまえ

のように社会運動に参加する姿に影響を受けました。その世界に自分も足を踏み入れたという感じです。3月8日、毎年、国際女性デーという日があるのですが、留学期間の後半に参加できました。大学のキャンパスでは1週間くらい、色々なイベントをやっています。大学主催ではなく学生たちが

が主役です。校内の性暴力やセクハラを告発するようなステッカーが貼られ、創作のダンスや歌で主張をアピールしています。いよいよ当日になったらメキシコの中心部に何万人もの若者男女が集まります。「資本主義社会と女性差別」とか「女性の労働問題」をテーマにした学習会もありまし

た。そして、大行進...。すごい規模です。同世代の若者もたくさん参加しています。日本だと社会運動は高齢者中心のイメージですが、まるで違います。こうした運動は社会的な影響力があり、国際女性デー当日の警察官は全員女性だっ

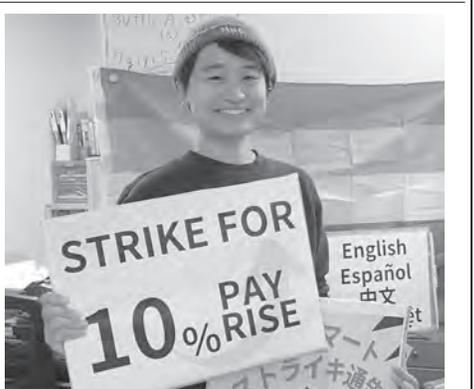
たりしました。警察の対応に影響を与えるぐらいの運動です。メキシコの政府も気にせざるを得ないような、影響力を持つ社会運動に初めて出会って、こういうのが社会を変えていくのだな、と感じました。(第4面に続く)

新春インタビュー

社会課題の解決へ。仲間とともに一歩踏み出す勇気を!

「彼らは私たちがいま若者が外国人支援に動く理由」。朝日新聞は2021年8月にこのようなタイトルの特集記事を掲載しました。19年6月発行の同窓会報でインタビューした田所真理子ジェイさん(当時4年生)も登場していました。新春にふさわしい元気が出る記事を書きたい、そんな思いで彼女を訪ねました。(山田幹夫、吉川新吾)

田所 真理子ジェイさん(27歳)「NPO法人POSSE」ボランティアスタッフ 筑波大学大学院 博士前期課程 在籍 社会学部 社会学科 2021年3月卒業(増田正人ゼミ)



田所 真理子ジェイさん(27歳)「NPO法人POSSE」ボランティアスタッフ 筑波大学大学院 博士前期課程 在籍 社会学部 社会学科 2021年3月卒業(増田正人ゼミ)

2024年、新春のお喜びを申し上げます。皆様におかれましては、益々ご清祥のことご推察を申し上げます。コロナ感染、まだまだトンネルを抜けきってはおりませんが、世界に目を向けますと、痛ましい光景が毎日のように伝わってまいります。罪のない子どもたちの無残な姿、国際法の効力が失われている現状に心を痛めるばかりです。

社会学部同窓会では、正会員数の減少に伴い、皆さんからお預かりする事業費を、より有効活用する手段と考え、今年度も事業の柱に「学生支援第一」を掲げました。具体的には、コロナ禍以後、久々に開催予定の、卒業祝賀会補助金の増額や優秀論文表彰者の増員、新就活セミナー(職業社会論への寄付講座)、第100回を迎える箱根駅伝選手への応援など直接学生支援が見える事業を展開します。また、会員親睦の一環として、新年会や大人のグルメ散歩なども継続しております。会報やメールマ

ガジンを通して、ぜひご参加をいただければ幸いです。2023年10月21日。秋晴れの下、神宮球場では東京六大学野球法政対明治の対抗戦。内野・応援席は両校ともたくさんの方で埋め尽くされておりました。今回、初の試みとして法学部、経営学部そして大応援団・チアガールはもちろん野球観戦の華として、私の目には華々しく映りました。視線を少しおろした内野席の片隅に一人の男性の姿が目留まりました。男性の年齢は75歳

くらしいと思えます。かなり使いこなしたノートに何やらメモをとり続けています。スコアブック?それもお手製の。継続的な観戦で野球部員の活躍を記しているのかもしれない。一人のOBとして、学生のためにできることを体現する姿は私は心に沁みま

学生の皆さんを応援する仕方は様々です。応援団と共に声を大にして一喜一憂すること、家族で足を運んで声援を送ることなど、法政大学を愛する心、学生のためにできることをOB・OGなりに実行されている姿を改めて感じることができた一日でした。ちなみに結果は0-5の完封負けでした。次回に期待です。頑張れ 法政!

2024年 箱根駅伝応援・社会学部同窓会新年会のお知らせ

●駅伝応援
 集合日時: 2024年1月3日(水) 午後0時30分集合(雨天決行)
 集合場所: 品川駅前(高輪口を出て、国道1号線を渡って左側付近。)
 ※オレンジ色のマスクをしている役員が目印です。

●新年会
 集合時刻: 1月3日(水) 駅伝応援終了後、午後1時30分頃から
 会場: 全席個室居酒屋「雅邸 品川」 会費: 5千円ほど
 申し込み: 12月25日(月)までに電話かメールでご連絡ください。
 社会学部同窓会事務局 メール: hoseishado2421@gmail.com
 TEL: 042-783-2421 (月曜開室・高橋あて。留守電可)
 事務局長 赤池慎一: 090-5585-1049 (問い合わせ担当)

日大優勝す
 箱根駅伝100周年を記念して、箱根駅伝100周年記念大会が1月3日(水)品川駅前で行われ、日大が優勝した。法政は3位で、箱根駅伝の歴史の因縁と言えます。現在、法政は16年(平成28年)92回大会から連続出場を果たしています。ここ数年、沿道声援も制限されてきましたが、今年の大会ではオレンジの襷を声高らかに応援したいものです。戦前・戦中・戦後、大正・昭和・平成・令和、脈々と受け継がれてきたオレンジの襷が、いつか真っ先にゴールテープを切ることを願い、社会学部同窓会は応援し続けます。(第3面に坪田智夫陸上部駅伝監督からのメッセージを掲載)

は、箱根駅伝の歴史の因縁と言えます。現在、法政は16年(平成28年)92回大会から連続出場を果たしています。ここ数年、沿道声援も制限されてきましたが、今年の大会ではオレンジの襷を声高らかに応援したいものです。戦前・戦中・戦後、大正・昭和・平成・令和、脈々と受け継がれてきたオレンジの襷が、いつか真っ先にゴールテープを切ることを願い、社会学部同窓会は応援し続けます。(第3面に坪田智夫陸上部駅伝監督からのメッセージを掲載)

は、箱根駅伝の歴史の因縁と言えます。現在、法政は16年(平成28年)92回大会から連続出場を果たしています。ここ数年、沿道声援も制限されてきましたが、今年の大会ではオレンジの襷を声高らかに応援したいものです。戦前・戦中・戦後、大正・昭和・平成・令和、脈々と受け継がれてきたオレンジの襷が、いつか真っ先にゴールテープを切ることを願い、社会学部同窓会は応援し続けます。(第3面に坪田智夫陸上部駅伝監督からのメッセージを掲載)

は、箱根駅伝の歴史の因縁と言えます。現在、法政は16年(平成28年)92回大会から連続出場を果たしています。ここ数年、沿道声援も制限されてきましたが、今年の大会ではオレンジの襷を声高らかに応援したいものです。戦前・戦中・戦後、大正・昭和・平成・令和、脈々と受け継がれてきたオレンジの襷が、いつか真っ先にゴールテープを切ることを願い、社会学部同窓会は応援し続けます。(第3面に坪田智夫陸上部駅伝監督からのメッセージを掲載)

信条
 本会は、同窓生相互の連絡を密にして親睦を深め、社会学部及び法政大学の発展のために活動することを目的とする。
 (会則第3条)



読売新聞社に内定

報道を通じ、苦しんでいる人たちの力になりたい

社会学部教授会執行部の先生方に相談したところ、首都圏父母懇談会で就職活動のパートに登壇された橋立大...



橋立大駿さん

高橋 今年(22年)行われた「首都圏父母懇談会」で自身の就職活動について報...

高橋 どちらに就職が決まったのですか? 橋立 読売新聞東京本社...

橋立 実家が読売新聞を購入していることに加え、「読売KODOMO新聞」も創...

高橋 新聞記者になるうとしたきっかけは? 橋立 世の中には知られていない問題と知られてい...

高橋 法政大学社会学部を選んだ理由は? 橋立 高校生の時に社会学の本を読んで、漠然とした面白さ、奥深さを感じ、社...

高橋 多摩キャンパスでの生活はどうでしたか? 橋立 入学当初は不便な場所だと思いましたが、今では愛着を持っています。静...



鈴木宗徳先生

まずは簡単に自己紹介をお願いします。 2022年度から教授会主任を務めている鈴木宗徳(すずき・むねのり)と申...

ドイツの社会学理論の研究が中心で、ヴェーバーやハーバーマスといった古典とよばれる社会学者の学...

呼ばれているんですね。 ハーバーマスも古典になりつつありますね。私の分野は、その次の古典「候補」...

鈴木先生のゼミでは、現在のどのような研究をしていらつしやいますか。 テーマとして、「現代における批判的 sociology の可能性」を掲げています。ゼミ...

感じてもらおうとともに、理論家たちが現実の問題をどのように説明し、何を訴えようとしたのかを読みとりながら、我々は現実をどのように批判すべきか、市民...

う民間機関の研究員の方や漁業関係者に生々しいお話を伺うことができました。 現在、教授会執行部の主任として「教務」を担当されているそうですが。 はい。コロナ禍がほぼ終...

薄くなってしまったせいも、ゼミを履修する学生が少し減ってきたことが課題だと感じています。 ゼミを履修する学生が減ってきているのですか。 はい。大規模講義ばかりではなく、学生同士が少人数で刺激を与えあう環境をふたたび整える必要があり...



ゼミ生との沖縄旅行での集合写真

の履修を希望する1年生が増えるためクラス数を増やす議論をしました。 最後に、現役の社会学部生や社会学部卒業生に伝えたいことなどをお願いします。 社会学部には教員や学生が互いに切磋琢磨し自分を成長させられる機会がたくさんあるので、在学中に思う存分利用してください。卒業生の皆さんは、ぜひ旧交をあたため後輩を励ましに母校に足を運んでください。 鈴木先生、ありがとうございました。

社会学部卒業生のみなさん 交流と連携を深めましょう！ 在校生のみなさん 業界研究・就職相談も歓迎します！

株式会社 日本ビジネスマッチング

代表取締役 三上 純昭

昭和53年(1978年)3月 社会学部 社会学科 卒業 体育会スケート部スピード部門OB会 会長 株式会社バイク王&カンパニー 取締役 監査等委員



国際証券(株) [現 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)] 企業開発部長を経て、平成13年(2001年)11月、㈱日本ビジネスマッチングを設立

会社を設立し20年が経過しました。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

〒104-0041 東京都中央区新富1-3-9 須藤ビル4F

URL : www.matching.co.jp

MAIL : mikami@matching.co.jp

特別寄稿

ネットワークの拡充、
大学支援に力を入れていきます

一般社団法人 法政大学校友会 会長

竹中 宣雄



竹中宣雄校友会会長
(73年卒 中野収ゼミ)

の「価値」創造をテーマに、カーボンニュートラル宣言にまつわる菅前総理大臣の講演などを実施しました。また、第63次南極地域観測隊越冬隊長として南極で活動中の社会学部澤村教授と会場をオンラインでつなぎ、観測活動の社会貢献について語っていただいたことは記憶に新しく残っています。式典の様子は、そのままインターネット上でLIVE配信され、当日会場にお越しになれない全国の卒業生の方にもオンラインで参加いただけたことは大きな収穫となりました。さて、国内の少子化・人口減少は加速度的に進み、大学を取り巻く環境はますます厳しくなります。生産労働人口の減少は深刻で企業のAI導入をはじめとする労働力不足を補うための官民での対応が急務ですが、受験人口の減少は、各大学に大きな影響を及ぼすこととなります。

法政大学社会学部の卒業生の皆様、新年明けましておめでとうございます。コロナ禍を経て、校友会では多くの行事が対面による実活動を再開し、対面とオンラインの併用によるハイブリッドでの活動も定着致しました。昨年1月に東京台場で開催された「2023年オール法政新年を祝う会」では、「持続可能な社会を実現するため」をテーマに、卒業生の方にもオンラインで参加いただけたことは大きな収穫となりました。さて、国内の少子化・人口減少は加速度的に進み、大学を取り巻く環境はますます厳しくなります。生産労働人口の減少は深刻で企業のAI導入をはじめとする労働力不足を補うための官民での対応が急務ですが、受験人口の減少は、各大学に大きな影響を及ぼすこととなります。

大学近況レポート

2023年の振り返り

常務理事 小澤 雄司



小澤雄司常務理事

方で、志願者の一部都三県(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)比率は75.2%となり、前年の74.9%よりも上昇しました。なお、実際の志願者数(実志願者数)では、本学は4万8955名で、明治大学に次いで全国2位でした。

今年、校友会が一般社団法人に移行して十年目を迎えます。終身会員数は7万人を超え、パートナー組織は83団体、海外団体14か国、18拠点至まで拡大しました。校友会はネットワークの拡充、大学支援に力を入れて参りますが、社会学部同窓会をはじめとする学部同窓会、そして全国都道府県校友会、卒業生団体の皆様と連携して法政大学を支援して参ります。

箱根駅伝100回大会に想う

法政大学陸上部駅伝監督 坪田 智夫
(社会学部 社会政策科学科 2000年3月卒業)



社会学部同窓会の皆様、日頃より陸上競技部へのご支援ご声援誠にありがとうございます。前回の第99回箱根駅伝を総合7位で2年連続となるシード権を獲得し、記念大会となる節目の100回大会の出場権

を獲得することができました。チーム目標の総合5位以内には10秒届きませんでした。復路では上位を見据えながらも順位変動の激しい厳しいレースを勝ち抜きシード権を獲得することができました。2日間にかたり箱根路をオレンジ色に染め、選手達にいただいた熱い応援が力に変わり、苦しい局面も乗り越えることができました。100回大会のチーム目標は昨年度達

門戸を叩きました。その後、半世紀を経て、法政大学社会学部は現在の日本社会、国際社会が抱える様々な課題に取り組み国内有数の私立大学・学部となりました。法政大学が直面する諸課題にリーダーシップとスピリット感をもって対応していただくことを期待しています。

現在、指導者として14年目のシーズンとなります。選手としては3回の箱根駅伝を経験させて頂きました。人生の半数近くを箱根駅伝と歩んできたことになり、子供の頃には想像さえしていませんでしたが、陸上競技と出合い箱根駅伝を経験したものをその後の人生に役立てられるよう指導するのが私の仕事と考えています。

卒業後も続く！ HOSEI 社会学部コミュニティ
ぜひ社会学部同窓会の正会員に！

法政大学社会学部同窓会は、社会学部卒業生の親睦のために社会学部の先生方と力を合わせてつくった団体です(「一般社団法人 法政大学校友会」のパートナー組織の1つ)。社会学部教授会と定期的に懇談し、卒業後も続く法政大学社会学部コミュニティづくりのために活動しています。正会員の皆さまからいただく年会費3千円です。自主運営しています。まだ未加入の方はぜひ加入してください。気軽にご参加ください。



法政大学体育会水泳部顧問
法政大学法友会体育会事務局長
法政大学監督会事務局長
法政大学校友会スポーツ部会長
総監督 山重 美登士
1971年3月卒業
税理士法人 山重会計事務所
〒244-0816神奈川県横浜市戸塚区上倉町1000番地
TEL045-864-1666

HIG
代表取締役
濱岡 公治
1976年3月卒業
有限会社 エイチアイジー
〒734-0023 広島市南区東雲本町1丁目8番2号 HAMAOKA.BLD 201
TEL (082) 890-8060 FAX (082) 890-8066 携帯090-8996-2096
E-mail hig@hicat.ne.jp 事故・故障24時間安心ダイヤル0120-024-024

法政大学社会学部同窓会
理事 塩田 利明
〒347-0012 埼玉県加須市多門寺1153
TEL 0480-68-5118
1967年3月卒 土生長穂ゼミ

陸上競技部は1921年の第2回大会から出場し、前回大会の出場で83回の出場回数となります。大会を前にして100回という歴史を積み重ね、今や全国の子供達の夢の舞台となるほどの素晴らしい大会へ尽力していただいた大会関係者や地元住民の方々の御支援、第2回大会1区の渡辺三郎先輩がスタートを切り830名の先輩方が襷を繋いでこられた陸上競技部の先輩方の想いを忘れず100回大会に挑みます。

新型コロナウイルス関係では、2023年度は「大学における新型コロナウイルス感染症に関する行動方針レベル1(制限小)に設定し、各キャンパスの教室収容定員を100%に戻し、対面を基本として授業を開始しました。また5月8日から政府による新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」に移行されたことを受け、5月15日よりレベル0(制限なし)に移行しました。これに伴い2020年2月、学内に設置した危機対策本部を5月24日の第128回式に改められたので、1名までとの制限付きでした。

中央A1専門学校
中央福祉医療専門学校
中央アートスクール
理事長 宮杉 早苗江
本部 〒323-0022 栃木県小山市駅東通り2-24-28
TEL 0285 24 1571 FAX 0285 24 2522 msanae@peach.ocn.ne.jp
http://www.chuo-fukushiiryuu.ac.jp http://chuo-art.jp http://chuo-ai.jp/
1970年3月卒 田沼肇ゼミ

法政大学社会学部同窓会
幹事 藤永 正順
自宅 〒733-0815 広島市西区己斐上3-3-28
TEL 082-272-5534
1957年3月卒 中島正ゼミ

新型コロナウイルス関係では、2023年度は「大学における新型コロナウイルス感染症に関する行動方針レベル1(制限小)に設定し、各キャンパスの教室収容定員を100%に戻し、対面を基本として授業を開始しました。また5月8日から政府による新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」に移行されたことを受け、5月15日よりレベル0(制限なし)に移行しました。これに伴い2020年2月、学内に設置した危機対策本部を5月24日の第128回式に改められたので、1名までとの制限付きでした。

まもなく、2024年度一般入試の出願が始まります。18歳人口が減少するなか、2023年度は、53.3%の私立大学が定員割れとの報道もありました。ますます、受験生を集めることが難しくなる状況が進むと思います。どうか、引き続きのご支援、ご協力のほど、よろしくお願いたします。

村串 仁三郎 法政大学名誉教授 著
『高度成長期日本の国立公園』
——自然保護と開発の激突を中心に——
(時潮社、3500円)
1959年3月卒 長谷川博ゼミII部

東産業株式会社 焼肉店舗設備
取締役副社長 河村 勝弘
東産業株式会社 〒124-0011 東京都葛飾区四つ木3-7-12
TEL: 03-3694-6392 FAX: 03-3694-6720 mobile: 080-3259-4708
福岡営業所 TEL: 092-409-0663 (応用経済学卒の方、連絡乞う)
1963年3月卒、土生長穂ゼミ
https://www.8929.co.jp E-mail: info@8929.co.jp

東西南北

会員の 短信から

※卒業年は3月時点に記載しています。

た次第です。

【北海道】

札幌市

77年卒 橋本 正樹

同窓会への入会を検討し始めてから数年が経ち、今年やっと入会しました。今年もよろしくお願いいたします。今年は入学した年から数えて50年の節目の年であり、友人達とも久々再会することができました。しかし、残念ながら、ゼミの友人とは4年前に会って以来、今年こそは、と思っていましたが再会を果たしていません。この時代ですからSNS等を駆使すれば安否確認はできるので安心していますが、やはり対面でお話することが勝るものはありません。来年こそは再会を願っています。

(北川隆吉ゼミ)

【千葉県】

柏市

61年卒 中村 一廣

62号同窓会報ありがとうございました。私は今、終活中で自宅の整理をしていました。会報の創刊号が出て来まして、「女優の星野知子さんと中野教授の対談」特に教授の対談後記が面白かったです。また、忘れていた私の名刺広告もあり、当時の良き時代を思い出した次第です。

(増島宏ゼミ)

※中村様は創刊号より名刺広告を一度も欠かすことなく掲載いただいています。同窓会報が継続しているのも中村様のようにご支援してくださる方々のお陰です。改めて御礼申し上げます。

(事務局)

【東京都】

葛飾区

63年卒 河村 勝弘

令和6年2月11日で84歳です。そこをお願い。私が歩ける間に市ヶ谷本校を見学したく・・・できればどの部分が現在のこの部分と分かりやすく、ゆつくり時間をかけ回ります。案内図あればください。また、私が元気なうちはよろしく。(土生長穂ゼミ)

※河村様 同窓会総会では、毎年、総会に先立ち市ヶ谷校舎ツアーを実施しています。ぜひご参加ください。案内図は、手配の上お送りします。

(事務局)

【神奈川県】

厚木市

72年卒 小野 三男

ウクライナ情勢と大谷翔平選手の活躍に複雑な心境でニュースを見ています。

(田口博雄ゼミ)

【静岡県】

静岡市

75年卒 尾国 健一郎

体調面での事は聞いておりましたが同窓会報61号にて石川淳志先生の計報に接しました。信州や伊豆でのゼミ合宿、そして先生のおおらかな人柄が思い返されます。改めてご冥福をお祈りいたします。何人かとは連絡が取れていますが、ゼミ仲間も古希を過ぎた頃、石川先生を偲ぶとともにあの頃に戻って一度会う機会が持てればと思っております。

(石川淳志ゼミ)

【神奈川県】

厚木市

72年卒 小野 三男

ウクライナ情勢と大谷翔平選手の活躍に複雑な心境でニュースを見ています。

(田口博雄ゼミ)

来年のパリ五輪にロシアの参加は個人の資格であつても承認すべきでないと思えます。ドーピング問題と侵略、戦争犯罪は同列ではない。JOCの賢明な判断を期待したい。一句「海岸へ紫陽花揺らし電車過ぐ」。

(田沼肇ゼミ)

川崎市

85年卒 大平 智弘

私は体育会準硬式野球部出身です。OB会の副理事長を任務しており、春・秋の六大学のリーグ戦には1回担当理事として母校戦に顔を出します。その都度、学生達からは元気をもらっています。昨年選歴を迎えましたが、今後も微力ながら応援していきたいと思っています。フレイフレIH OSEI!

(藤本ゼミ)

世田谷区

04年卒 鈴木 優介

先日コロナ禍に入る前に来に田口ゼミのOB・OG会を開催することができました。卒業してご家庭を助けたOB・OGも増えてきたため、お子様との参加もOKにしてみました。総勢30名弱が集まりました。田口先生を中心に会話の花が咲き、「また来年も集まりたいね」と笑顔で家路につきました。「よき師よき友」とまた再会できるのが今から楽しみです。

(村山重忠ゼミ)

【静岡県】

静岡市

75年卒 尾国 健一郎

体調面での事は聞いておりましたが同窓会報61号にて石川淳志先生の計報に接しました。信州や伊豆でのゼミ合宿、そして先生のおおらかな人柄が思い返されます。改めてご冥福をお祈りいたします。何人かとは連絡が取れていますが、ゼミ仲間も古希を過ぎた頃、石川先生を偲ぶとともにあの頃に戻って一度会う機会が持てればと思っております。

(石川淳志ゼミ)

新春インタビュー (第1面の続き)

田所 真理子ジェイさん(2021年3月卒業) 将来は研究者か、ジャーナリストに

コロナ禍で帰国早まる 生き方を模索

留学は2020年6月までの予定でしたがコロナ禍の影響で4月に帰国。就職活動の時期です。でも、社会が混沌としている危機の時に、自分はどういう進路を選ぶべきか、すごく考えました。

今、世界を見渡すと、色々な運動が政府の判断や政策立案に影響を与えています。日本でもやろうと思えることができるので、小さくても1つ1つの行動を積み重ねることで、コロナ禍で非正規労働者に未払いだった休業支援金を会社に払わせたり、技能実習生にセクハラ、パワハラをした人に対する謝罪をさせた・・・。みんな力を合わせていけば、会社や行政の行動を変えさせることができるんだっていう実感が強くなっています。

大学院に進んだのですが、筑波大学大学院に合格し、23年4月から「国際公共政策プログラム」修士課程で勉強しています。技能実習生を中心に外国人労働者の問題で研究計画を立てているところです。日本社会は外国人の労働力には成り立たないようになっていますが、永住権を持ったフィリピン人もいれば、ベトナムからの技能実習生もいます。これらの人は同じように仕事をしていいますが、別個に扱われ、分断されています。こうした状況をどうやって乗り越えていくか。制度的な壁の問題を含めて、実証的に研究していこうと思っています。

将来の夢は？

貧困問題の解決に自分の力を生かしたいという思いは在学中から変わっていません。研究者の道が一つ。国際ジャーナリストを目指したいな、という気持ちも高まっています。

まだまだ勉強しなきゃいけない段階ですけど、世の中には明らかにされていない実態がたくさんあります。私が研究している外国人の労働に限ってもいっぱいあります。外国人が危険な仕事に就かざるをえなくて死傷事故も起きている。悲惨な事件・事故はたくさんありますが、全然知られていないな、と感じています。ポッセにはそういった相談がたくさん来ます。それらを取材して記事にして国内はもちろん、グローバルな規模でどんどん発信して問題提起していく活動は絶対必要だと思っています。そういったことができないように力をつけていきたい、というのが私の今の思いです。

ポッセでは全国各地からSNSなどを通じて来る相談を大切にしています。でもこうした活動はまだまだ知られていないと感じています。今の課題は私たちの活動を全国の隅々まで知らせていくこと。法政大学の卒業生も全国に散らばっています。地方に戻って何か意味あることをしたいって思っている若い人はたくさんいるはず。つながっていきなりたいですね。

※NPO法人POSSE(ポッセ)(今野晴貴代表)は、労働や貧困問題に取り組む団体。相談へのアドバース、権利行使のサポートに加え、メディアでの発信などを行うことで、労働・貧困の現場から社会に影響を与えていく活動を行っている。



留学先のメキシコで友人と国際女性デーのデモ行進に参加

か、どのように関わられるのか、ソーシャルビジネスか、国際支援か、色々考えました。そんな時、ポッセの活動をテレビのニュース番組で知り、参加したいな、と思うようになりました。当事者に直接交渉して改善していく活動は面白そう。社会課題の解決に自分も関われるのではないかなって思いました。ボランティアを始めるようになり、今までは漠然と思っただけでしたが、ポッセで活動する中で見えてきたものがありました。やっぱり社会運動、下からの動きが大事、ということになりました。

大学生活のほうは？卒業論文は「ラテンアメリカの連帯経済」について書きました。連帯経済とは一言で言うと、お金儲けを目的とした生産ではない取り組みが色々な形で広がっているということです。テーマが大きすぎて書ききれませんでした。工藤律子さんの『ルポ 雇用なしで生きる。スペイン発「もうひとつの生き方」への挑戦』(岩波書店)はとても参考になりました。

知識広げた
社会学部の学び
メキシコに行く前から色々な社会運動に関心を持っていました。その背景には法政大学社会学部の学びがありました。社会学部の先生方は授業内で教えてくれました。香港の「雨傘革命」のことか、台湾の学生運動、アメリカのゲリラのドキュメンタリーをスペイン語の先生が見せてくれたり・・・。海外の若い人たちの社会運動について、授業を通じて知る機会が色々あつて自然に関心を持つようになりました。多摩キャンパスの図書館の充実した蔵書、大原社会問題研究所の存在も労働の視点からの研究活動をするうえで大変役立っています。



2023年10月9日、東京都世田谷区のポッセ事務所にて

法政大学社会学部同窓会 監事
法政大学2部九条の会 世話人
フーチンはウクライナ侵攻をやめよ!核戦争反対!

司法書士 木村 誠

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-7 翔和多町ビル2階
Tel.03-3256-7058 / Fax.03-3251-2205
1977年3月卒 土生長穂ゼミ



法政大学社会学部同窓会

常任理事 中村 一廣

自宅〒277-0086 千葉県柏市永楽台3-8-3
1961年3月卒 増島宏ゼミ

法政大学名誉教授
NPOサポートセンター理事

法政大学社会学部同窓会

副会長 山岸 秀雄

携帯090-1461-1525 逗子市在住
hideoyamagishi7@gmail.com
1969年3月卒 佐藤毅ゼミ

福島の復興に貢献することをライフワークに「半分考え半分動く」

大学卒業後、共同ピーアールというPR会社に就職し、広報の仕事に就きました。面白い話を見つけて無料で記事を作ったり売り込む専門家集団でした。興味を持って調べた江戸時代の画家・伊藤若冲を売り込み、メディアで特集を組んでもらったりもしました。

2011年3月11日の東日本大震災をきっかけに、福島の復興に関わるようになり、津波で流されたしまった地域のコンビニの跡地でライブイベントの広報を担当したこともあり、アーティストを呼び、お客さんを100人集め、1人1万円いただいて、集まった100万円を地元へ寄付したりといったことをやりました。

そうした関係で福島に詳しくなり、友達もできたりと、環境省から声をかけていただき、福島の除染の広報に入るようになりました。当時は放射線の質問に答えたりする広報部門がなかったのですが、民間からの出向という形で担当することになりました。放射線に関する知識があるわけではないので、質問を受け、福島や霞ヶ関に関する官僚の方たちをつかまえて回答を作成し、ひたすらFAQを作っていました。東日本大震災が起ってから最初の6年、除染に関する報道では、ほぼすべての現場に立ち会い、除染に関わる広報をやってきました。

17年から避難指示が解除され始め、それからの6年は、地元の方々と一緒に祭りやイベントをやったりもしています。最近では、釣りのイベントにも力を入れていいます。国の広報事業で親子20組が参加する釣り大会を行い、91センチの大きなヒラメを釣って楽しんでいました。忘れられない体験の機会を作ったので、また福島に来てもらうことを目指しています。そこで興味を持って、次のステップに進んでもらえればと思っています。

「マスコミや政府関係者の多くは数年で異動する。でも自分は続けることに決めている」。6年前、北海道新聞に取材でこう話しましたが、今もその気持ちは変わっていません。

シャカイ人

OB・OG



コクーンラボ

桜井 洋貴さん

04年3月卒、須藤春夫ゼミ

頭で考えるだけでなく、自ら動いて調べ、自分の言葉でわかりやすく伝えていくことが大事と語る桜井さん。半分考え半分動く、が基本スタイル

寄付者ご芳名

23年5月〜23年10月

(敬称略)

皆様からお寄せいただいたご厚志に心から感謝いたします。同窓会の貴重な運営費として活用させていただきます。

- 7口 杉本 昇
- 6口 笠原 邦丸
- 5口 藤永 昭郎
- 4口 宮村 正順
- 3口 宇佐美 貴
- 2口 山岸 秀雄
- 依田 素味
- 中 正美
- 武井 透
- 内田 昌宏
- 太田 昭郎
- 高野 忍
- 植野 孝良
- 濱岡 公治
- 小田 唯雄
- 土屋 幸雄
- 高橋 敏
- 森 基祐
- 近藤 栄一
- 神 順子
- 小泉 栄一
- 河村 勝弘
- 川浪 賀男
- 尾国 健一郎
- 山田 道生
- 森田 靖也
- 北條 利男
- 佐藤 連

随想

壁打ちできる友人や仲間はいませんか？

山下勝也(82年3月、応用経済学科卒)

私生活や仕事でモヤモヤしていることなど、話を聞いてもらいながら、頭の中を整理する友人やコミュニティはありますか？いわゆる「壁打ち」の相手です。

自分は、いくつかコミュニティを持っていて、学生時代からの友人や、会社員時代の友人、地元で起業した友人、地元で起業してからの「朝活会」「プレスト会」などです。

特に、プレスト会は2世代の友人ばかりで、業種も職種もバラバラ、月に一回開催しています。

参加メンバーは4、5人。主に仕事を中心で、仕事の課題やアイデア出しをして、お互いの考えをブラッシュアップさせる時間に行っています。

3. 具体化の助け
アイデアを他者に説明する過程で、抽象的な概念をより具体的な形に落とし込む必要が出てきます。これによりアイデアの精度が高まる場合があります。

4.モチベーションの維持
アイデアを共有し、ポジティブなフィードバックや共感を得ることで、継続的に取り組む意欲やモチベーションが維持されやすくなります。

5. ネットワーキングの機会
壁打ちの相手がビジネスのパートナーや資源を持つ他者と話すことで、アイデアに潜むリスクや問題点を早期に特定できる可能性が高まる。

1. 多角的な視点
異なる背景や経験を持つ人々との会話は、自分では気づかなかった視点やアイデアをもたらしてくれることが多い。

2. 問題点の発見
他者と話すことで、アイデアに潜むリスクや問題点を早期に特定できる可能性が高まる。



魅力的なアレについて考えるプレスト会



庭先での優雅なプレスト会

異なる背景や経験を持つ人々との会話は、自分では気づかなかった視点やアイデアをもたらしてくれることが多い。

2. 問題点の発見
他者と話すことで、アイデアに潜むリスクや問題点を早期に特定できる可能性が高まる。

3. 具体化の助け
アイデアを他者に説明する過程で、抽象的な概念をより具体的な形に落とし込む必要が出てきます。これによりアイデアの精度が高まる場合があります。

4.モチベーションの維持
アイデアを共有し、ポジティブなフィードバックや共感を得ることで、継続的に取り組む意欲やモチベーションが維持されやすくなります。

5. ネットワーキングの機会
壁打ちの相手がビジネスのパートナーや資源を持つ他者と話すことで、アイデアに潜むリスクや問題点を早期に特定できる可能性が高まる。

新会員の紹介

(受付期間23年5月~11月)

5月入会	清水 英之 (02年卒、三浦信ゼミ)
8月入会	芹澤 秀史 (70年卒、山本ゼミ)
	坂本 徳子 (83年卒)
	生方 伸幸 (85年卒、須藤ゼミ)
9月入会	橋本 政樹 (77年卒、北川ゼミ)
	三日尻幸純 (82年卒)
	雨宮 恒夫 (83年卒、斉藤ゼミ)
	河村久美子 (94年卒、稲増ゼミ)
	鈴木 優介 (04年卒、田口ゼミ)
10月入会	安藤 弘人 (2000年卒)
11月入会	田中 章友 (83年卒、土生ゼミ)

【訃報】
ご遺族の方から、次の方々のご逝去の連絡をいただきました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

会員
新員 明美(89年卒)
23年1月ご逝去
新村 武彦(58年卒)
23年5月逝去
日向 不二(55年卒)
23年6月ご逝去

法政大学社会学部同窓会
会長 中正美
TEL.090-8586-1242
E-mail:qqkt5de9k@mocha.ocn.ne.jp
1975年卒

*自由と進歩、言論・報道の自由は命
*団塊世代OB、それなりに努力中です
フリーランス・ジャーナリスト
日本ジャーナリスト会議 会員
山田 幹夫
1975年3月卒 芝田進午ゼミ

法政大学社会学部同窓会
副会長 事務局長 高橋 敏
TEL.090-1802-2908
E-mail: binta0185@gmail.com
1978年3月卒 金山行孝ゼミ

職業能力開発短期大学校 東京建築カレッジ
教務主任 吉川 新吾
元 織研新聞記者
建築やアパレル・ファッション業界で働きたい方の相談歓迎！
E-mail shingo-y@festa.ocn.ne.jp
1987年3月卒 田中義久ゼミ

法政大学社会学部同窓会
事務局長 赤池 慎一
携帯 090-5585-1049
akaike@mri.biglobe.ne.jp
1986年3月卒 田中義久ゼミ

訂正：会報62号5面の随想「庭園で知る母校の歴史」の写真説明に「殿ヶ谷戸庭園内の障子園」とありますが、正しくは「殿ヶ谷戸庭園内の旧岩崎邸」でした。

社会学部「職業社会論」で 学部同窓会寄付講座を実施

ゲスト講師・郡司貴志さん(1987年卒 NECグループ勤務)

11月21日4限、社会学部出身で同窓会理事でもあり、法政大学社会学部で非常勤講師を務める依田素味さん(日本経済大学教授)が担当する「職業社会論」において、「社会学部を卒業して職業に就く」をテーマに、社会学部卒業生をゲスト講師としてご登壇いただく「寄附講座」が開催されました。しばらくオンラインが続いていましたが、今年度は4年ぶりの対面授業、当日も多摩キャンパスB201教室に1年生から4年生まで275名の学生が出席し

ました。
就活から現在までの
キャリアと業務内容も

郡司さんからは、就活から現在まで個人のキャリアと具体的な業務内容についてお話しいただき、続いて事前に提出してもらった学生のみなさんからの質問への回答と、丁寧なアドバイスをいただきました。

学生が悩む「ガクチカ」にも具体的にアドバイス



また、学生たちが気になる面接質問の一つ、学生時代「ガクチカ」についても、

教授会執行部との定例懇談を実施 10月16日 事務課にも出席いただく

飲料自動販売機が 学生の署名運動で実現

同窓会と事務課との「連絡ボックス」も設置

定例の社会学部教授会執行部との懇談会を10月16日に開催しました。

社会学部らしい署名運動

宇野先生のご挨拶では、学生の署名運動をきっかけに、校舎内に飲料自動販売機が設置されたことが紹介され、「署名運動とは社会学部らしい」と話題になっているというお話がありました。

した。

同窓会側からは、今後の予定している、六大学野球観戦、社会学部同窓会寄付講座、駅伝応援、優秀卒業論文表彰、卒業祝賀会などへの対応について説明を行いました。

卒業祝賀会について、「新たな祝賀会」にしていく旨が確認されました。

「連絡ボックス」設置も

また、今回より事務課にもご参加いただき、同窓会より事務課との「連絡ボックス」の提案をしたところ、即刻設置していただきました。

出席者：左から、奈良課長 二村先生、鈴木先生、佐藤先生、宇野先生、中会長、高橋副会長



参加した学生から、「実際に採用にも携わっている郡司さんからのマニュアル本にあるような通り一遍のことではなく、厚みのある学生としての体験を、という具体的なアドバイスがとて

も参考になりました」など、沢山のコメントが寄せられました。

今後も同窓会として、学生のみなさんへのサポートを実施してまいります。

今回の大人のグルメ散歩は 飯田橋・神楽坂探訪

2023年の「大人のグルメ散歩 神楽坂編」を7月8日(土)に開催しました。

会場は、社会学部同窓生の市ヶ谷世代が「飲んだ食べた」、懐かしい神楽坂でした。

一帯は大きく変貌し、改築されたJR飯田橋駅西口で待ち合わせて、駅バルコニーからお濠とポアソナードタワーをバックに記念撮影しました。

目的地は、神楽坂入口の銘酒八海山飲み放題「越後



「酒房神楽坂店」。 お店では、中正美同窓会



長をはじめ出席者の近況報告や思い出話を花を咲かせただけでなく、「八海山」を心行くまで堪能することができました。

2023年グルメ散歩 八海山公認 越後酒房 神楽坂店



合同会社 室 居酒屋 むろ

https://muro-420.therestaurant.jp/
(国立駅前まっちゃん横)

営業 17:00~23:00
(ラストオーダー22:00)

定休日 なし
※ランチ再開しております

国立市東1-1-26 Kフラットビル1階
電話 042-505-8501
合同会社 室 代表社員 室井 文雄
1978年卒、北川隆吉ゼミ



「北一明記念館」が飯田市に開設

23年10月24日(火)午前10時から、長野県飯田市江戸町にて「北一明記念館」の開設式が行われました。北一明(本名下平昭一)氏は1934年、飯田市の出身。



来賓として挨拶する田中優子名誉教授

57年に社会学部を卒業(芝田進牛ゼミ)した後、80〜90年代に、広島・長崎・沖縄・南京・アウシュビッツ、そしてスリーマイル島(原発事故)等をテーマに反核・反戦を訴えた芸術家で、多摩キャンパスの社会学部棟前に設置されている故・栢野晴夫教授の功績を記念して設置された「泉不戦の誓い」のモニユメントと、社会学部棟2階にある「夢」のレリーフは、北氏の作品です。



北一明記念館 <https://www.kitakazuaki-kinenkan.jp>

主催者の挨拶、来賓挨拶、参加者の紹介に続いて、記念館前でテープカットが行われ、参加者記念撮影の後、記念館の見学が行われました。

2023年度 社会学部同窓会定期総会 「在学生支援事業推進」の方針を確認 記念講演「南極地域観測隊越冬隊長として」



ZOOM画面に見入る参加者と金山先生(右)

【ZOOM活用案内】
代表の方が社会学部同窓会員であること。また、参加する方々が法政大学卒業生であること。例)ゼミやサークルのOB・OG、クラス会、他
◆活用手続き=社会学部同窓会事務局にメールでお申し込み下さい。
hoseishado2421@gmail.com

同窓会の総会は市ヶ谷キャンパスで
今年度(2023年度)の社会学部同窓会定期総会(市ヶ谷校舎見学会・記念講演会・懇親会、同時開催)を6月10日、市ヶ谷キャンパス大内山校舎7階Y705教室で開催しました。

総会に先立ち、当会名誉会長である社会学部長の宇野斉先生、校友会会長の竹中宣雄様、名誉教授の石坂悦男先生にご挨拶をいただきました。

総会終了後、市ヶ谷の居酒屋「麹蔵」で懇親会を開催、25名のご参加をいただき、久しぶりに懇親を深める時間となりました。

懇親会も総会での雰囲気続いて盛会
総会終了後、市ヶ谷の居酒屋「麹蔵」で懇親会を開催、25名のご参加をいただき、久しぶりに懇親を深める時間となりました。

対面・オンラインでゼミOB会総会
会報61号で、「同窓会契」と呼びかけたところ、今年約のZOOMサイトを活用してオンラインのゼミOB・OG会を開きませんか

対面・オンラインでゼミOB会総会
社会学部同窓会契約のZOOMサイトを活用
金山ゼミOB会が4年ぶりに総会を開催
会報61号で、「同窓会契」と呼びかけたところ、今年約のZOOMサイトを活用してオンラインのゼミOB・OG会を開きませんか

OB会総会が開催されたとの報告がありました。アルカディア市ヶ谷の7階で、金山先生をご来賓にお招きして2023年度OB会総会・懇親会を開催しました。鳥取、香川、岐阜、愛知からもOB・OGが駆けつけました。

社会学部同窓会の協力を得て、ZOOMによるオンライン参加で、遠く香港のOBも参加することができて、あつと言間に楽しい2時間が過ぎました。金山先生からは「コロナ禍以来、久々に多くの諸君にお会いして愉快でした」とのお言葉をいただきました。同窓会ZOOMサイトのご提供をいただき、感謝致します。今後も活用を考えたいと思います。(金山ゼミ事務局長・杉田隆)



(観戦後、3学部同窓会で合同懇親会)

10月21日(土)、法学部同窓会・経営学部同窓会と共に合同観戦を行い、対明5-2で敗れ、次の日曜日、対明治2回戦は9-5で雪辱を果たすも、月曜日3回戦は4-2で惜しくも敗れ勝ち点を獲得することができませんでした。今季の優勝は慶応大学



(法政応援席の様子)

「秋季六大学野球観戦の集い」
観戦後は3学部合同で懇親会も
10月21日(土)、法学部同窓会・経営学部同窓会と共に合同観戦を行い、対明5-2で敗れ、次の日曜日、対明治2回戦は9-5で雪辱を果たすも、月曜日3回戦は4-2で惜しくも敗れ勝ち点を獲得することができませんでした。今季の優勝は慶応大学

で、法政は第4位という結果でした。
来季から大島公一監督
来季より、加藤重雄監督から大島公一監督が就任します。2020年の春以来、優勝から遠ざかっていましたが、大島新監督の采配と選手の奮闘

に期待し、来年も神宮に集いましょう。
同窓会のメールマガジンに登録いただければ、観戦情報をお知らせします。ぜひご登録ください。
同窓会事務局までメールをお願いします。

追悼・渡辺京二

言葉の瀾漫を衝く思想史家、逝く

小林直毅(79年社会学科卒業。社会学部教授)

箱根駅伝で法政大学の活躍に期待が高まっていた二〇二二年末の十二月二十五日、「巨星墜つ」の訃報があった。思想史家渡辺京二、享年九十二歳。

妻子ある三〇歳代で法政大学通信教育課程に学び、社会学部に転じて初期の北川隆吉ゼミの卒業生。平凡社ライブラリーとなった和



在し日の渡辺京二氏 (写真提供: 弦書房)

「反吐の出る」。「当の渡辺自身が、結核で中退を余儀なくされた旧制第五高等学校の幼稚なスノビズムに

に遠慮して「渡辺さん」とよばれて居心地が悪かったが、北川先生からは「渡辺くん」とよばれて気が楽だったという思い出も綴っている。

この思想史家が、粗雑な感性、観念の跋扈、それらを語る言葉の瀾漫を戒めつづけたことをとくに紹介しておこう。みずから「水保病を告発する会」を立ち上げながら、「告発」という

「自分には人とは違う個性・才能が隠れているはずで、それを発見して世間で自立存在になるのが自己を実現することだとする」

再び箱根駅伝が近づくとこの時期にやってくる「一周忌」に因んだ追悼の文章を頼まれたのでこう書いてはみたものの、はたしてこれで渡辺京二の追悼になっているのか、甚だ心もとなくはある。



和辻哲郎文化賞を受賞した『逝きし世の面影』 (写真提供: 平凡社)



『死民と日常』書影。いかなる支援も受けられず孤立した患者家族らと立ち上がり、〈闘争〉を支援することに徹した渡辺氏による闘争論集 (写真提供: 弦書房)

私論

若者を多様な“場”と“人”で支える

中塚史行 (95年3月卒・土生長穂ゼミ)



『ユースワークとしての若者支援』書影 (大月書店刊)

大学在学中から、私は子どもや若者たちとかかわる活動をしてきたが、そのことが縁で卒業後も社会学部の平塚眞樹先生が主宰する若者支援をテーマにした研究会に、かれこれ10年以上にわたって参加させていた

政策や実践を議論しあう、とても刺激的な場であった。2023年2月に、これまでの研究成果を世に問う形で『ユースワークとしての若者支援』(大月書店)を刊行し、私もその一部を執筆させてもらった。

議論されてこなかった。欧州では「ユースワーク」と呼ばれる青少年活動が活発に展開されており、その活動を支える「ユースワーカー」と呼ばれる専門職も

「若者たちには、安心して過ごして、やってみたいことに取り組み、多様な人と交わる“場”が必要だ」という本研究会の提言にあるように、子ども・若者期に大切にしなければならぬ「価値」とは何かが問われている。

「自立たねばこの世の片隅に追いやられる」という自己顕示の強迫観念がいかに強烈な鬱積や心のゆがみを生み出すか、もはや想像の必要もあるまい」と述べている(『未踏の野を過ぎて』、四八〜四九頁)。

(担当者付記・学生時代にお世話になった社会学部教授の小林直毅さんから、23年1月に渡辺京二氏の訃報を知らされました。渡辺氏の業績などを論じるのは同窓会の手に残り、一周忌となる時期に発行する今号で追悼文を掲載して、会員の皆さんに周知することを企画し、小林直毅さんに寄稿をお願いしました。

おり、若者たちが安心して試行錯誤することのできる場や時間の保障をおこな

日本でも、セツルメントや青年団などに代表される青少年活動が活発におこなわれた時代もあったが、生活の大部分が「学校」と「会

る。それは文句なしにいやな言葉であり、そういう評語がこの作品について口にされるのを見ると、(中略)私はやはりきれいな思いにか

「自分には人とは違う個性・才能が隠れているはずで、それを発見して世間で自立存在になるのが自己を実現することだとする」

86年卒・赤池慎一



一般社団法人 法政大学校友会

終身会員募集中! (終身会員 30,000円) 詳しくはお問い合わせ下さい。

https://hoseinet.or.jp

法政大学校友会 検索

- 会長 竹中宣雄 副会長 田崎 稔 石渡洋行 坂戸俊夫 岡本眞司 大森廣行 池谷文雄 三井和夫 田中利幸 中村寿美子 山崎正俊 発地敏彦 飯塚 昇 田中修司 伊藤昌子

事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 九段校舎 4階 TEL 03-3264-1831 FAX 03-3264-4770 E-Mail: jimukyoku@hoseinet.or.jp